

## 【令和4年度 政策・調整会議】

件名：京浜急行大師線連続立体交差事業の事業再評価に向けた方向性について

日時：令和4年11月15日（火）15：55～16：00

場所：第3庁舎18階 大会議室

### ●付議理由

京浜急行大師線連続立体交差事業の概算事業費、費用便益比等の検討結果を踏まえ、当事業における今後の取組の考え方を決定し、令和4年11月に開催予定の「川崎市公共事業評価審査委員会」で審議する事業再評価を実施するため

### ●付議概要

概算事業費、費用便益比等を踏まえ、以下方向性にて事業再評価を実施する。

#### 1 概算事業費

- ・1期区間全体 1,691億円（1期①区間 701億円、1期②区間 990億円）

#### 2 費用便益比

- ・1期区間全体 1.04

#### 3 事業再評価方針

- ・1期区間全体は、事業継続とする
- ・1期②区間の工事着手は、検討継続とする

#### 4 今後の事業の進め方

- ・これまでの検討結果を踏まえ、引き続き「事業費と工期の縮減等」や沿線の価値をより一層高める「周辺地域との一体的なまちづくり」の両輪で検討を進めるとともに、幅広い市民が実感できるような費用対効果の発現に向け、より一層の改善を鉄道事業者に求め、その結果等に基づき、1期②区間の工事着手について、慎重な判断を行う。

### ●結論

案のとおり了承。